公益財団法人
浄土宗ともいき財団
心といのちの電話相談室

第12期 電話相談員養成講座

参加条件

浄土宗僧侶・寺族で、電話相談員として活動したい方（※）、電話相談に関心のある方

※相談員として認定を受けるためには、下記の事項が必須となります。

◎全講座（33.5 時間）中、30 時間以上の出席
◎所属寺院の住職の許可　◎講座開始時に 68 歳以下

募集人数

約10名

受講料

20,000円（ともいき財団会員 15,000円）

※お申込み確認後にお支払いに関するメールをお送りします。
※クレジットカード、銀行振込、第1回講座での現金払いをお選びいただけます。
※過去に養成講座を受けたことがある方は無料です。
※法人会員はその法人に所属する方2名まで適用、正会員は会員本人のみ適用されます。
※一部講義は録画視聴が可能ですので、キャンセルされた場合の返金は行いません。

11/18開催の「僧侶と寺族のためのオンライン講座」を受講された方は同講座受講料と同額を上記より割引いたします。

研修会場・形式

会　場
明照会館 4 階
東京都港区芝公園4-7-4
（大本山増上寺境内）

オンライン
Web 会議ツール
zoom を利用

認定について

◎全講座修了後１年間は準相談員として活動し、その後運営委員会において相談員としての適性等を勘案して正式に認定します。

◎原則として月１回の活動、年２回以上のオンラインでの追加研修等の出席が必須です。

◎活動できない期間が 6 か月以上にわたると、規定により一定の研修（無料）が必要になりますので、あらかじめご了承ください。

その他

◎オンラインでの講義、ロールプレイの参加にあたっては、対面で受講と同様に考えていただき、下記のことがないようにご注意ください。ロールプレイが成立しなくなりますので、ご協力をお願いいたします。

❶ 受講中の離席はご遠慮ください。
❷ 移動中、運転中などの受講は絶対におやめください。
❸ 周囲の音が入らない静かな場所、集中できる時間を確保してください。

◎オンラインでの講義では、カメラとマイクのついた端末（パソコン、タブレット等）が必要です。インターネットが利用できる環境（Wi-Fi 回線をお勧めします）をご準備ください。通信料金がかかりますので、ご自身のインターネット回線契約をご確認ください。

講座お申込みについて

下のQRコードから申込フォーム、またはメールにて必要事項（教区・寺院番号・寺院名・お名前・年齢・電話番号）を明記してお送りください。お電話でも承ります。

お申込み締切:令和8年12月15日（火）

お申込はこちらから

※いただいた個人情報は事務手続きに使用し、それ以外の目的には使用しません。

浄土宗ともいき財団 事務局
Mail：tomoiki-info@jodo.or.jp
TEL：03-3436-3353
https://tomoiki.jp



ただ寄り添ってくれるだけでそれはひと時の安らぎになります

関西相談室を
開設準備中
（令和9年5月頃予定）

公益財団法人
浄土宗ともいき財団

心といのちの電話相談室
令和8年度 第12期 電話相談員養成講座

開催のご案内

心といのちの電話相談室では相談員を**募集**しております。

令和９年 **1.8（金）**
＊＊講座スタート！＊＊
お申込み締切：令和8年12月15日（火）
お申込みはフォームから

＊＊相談員を目指す方へ＊＊

「心といのちの電話相談室」では、現在30名の僧侶・寺族の相談員が活動しています。相談員として認定されると、月1回程度の相談電話の担当などを通して「傾聴（相手に寄り添うための話の聴き方）」を実地で学ぶことができます。

このたび、こうした活動に、仲間として参加してくださる相談員の養成する講座を開講します。

皆さまのご応募を心よりお待ちしております。

“聴くことは難しい”
それを知ることが初めの一歩です

相手に寄り添うための話の聴き方を「傾聴」といいます。私たちが何気なくおこなっている「聞く」こととは違い、相手の感情に寄り添い、あるがまま相手の悩みを受け止める聴き方です。そのためには自分の価値観・人生観を、相談を受けている間だけ「脇に置く」ことが必要になります。これは言葉では簡単に聞こえますが、実行するのはとても難しいことです。そして実際に体験してみなければ、その難しさはわかりません。

この養成講座は「聴く」ことの難しさを体感し、自分自身への多くの気づきを得ることをテーマにしています。「聴く」ことの難しさに気づき、受け止めたとき、あなたの世界は今より少し広がります。この講座を受講して相談員になり、あなたの学びを誰かのための学びにしていただければ幸いです。

《 電話相談員の認定までの流れ 》

1 養成講座

全講座（講義・ロールプレイ）修了後、1年間は準相談員として活動していただきます。

2 シフトの決定

事務局から毎月メール・LINEなどで予定をお伺いします。その後、事務局がシフトを編成し、当番の日時を決定します。

※1か月に1回程度

3 相談対応日

割り振られた担当日・時間に相談室に行き、寄せられる相談に対応します。※交通費自己負担、無報酬 ※昼食は各自ご準備いただきます。

4 GSV、追加研修

相談員自身のケアやスキルアップのために、追加研修等を継続的に受けていただきます。

※追加研修は年間2回程度実施しています。

5 相談員として認定

講座修了の1年後、それまでの活動実績をもとに運営委員会において相談員として正式に認定します。

講師紹介（敬称略・日程順）

大河内 大博（おおこうち だいはく）
大阪教区願生寺 住職
訪問看護ステーション
　さっとさんが願生寺 共同代表
チャプレン

神 仁（じん ひとし）
（公財）全国青少年教化協議会 代表執行理事
臨床仏教研究所 所長
国際宗教研究所 顧問
東京慈恵会医科大学附属病院 SCW・チャプレン
日本電話相談学会・日本精神衛生学会元理事
元いのちの電話評議員
当電話相談室 相談役

森田 敬史（もりた たかふみ）
日本臨床宗教師会認定臨床宗教師
龍谷大学大学院実践真宗学研究科
　特任教授
融通念佛宗僧侶
当電話相談室 相談役

山本 佳世子（やまもと かよこ）
天理大学人文学部 准教授
臨床スピリチュアルケア協会 事務局長

漆畑 典子（うるしばた のりこ）
公認心理師・学校心理士・臨床発達心理士
認定心理士・産業カウンセラー・SNSカウンセラー
元埼玉いのちの電話相談員
元群馬医療福祉大学 非常勤講師

樋口 広思（ひぐち こうし）
宮城教区源光寺 住職
臨床心理士・公認心理師
学校心理士スーパーバイザー
宮城教育大学大学院 非常勤講師

伊藤 祐子（いとう ゆうこ）
当電話相談室 相談役
日本仏教看護・ビハーラ学会会員

養成講座日程・内容

回	日程	種別／時間	テーマ	講師（敬称略）
《第1回》	1/（金）8 会場	9：30〜10：00	• オリエンテーション	事務局
		講義① 10：00〜12：30	• 苦しい、つらい方への対人援助の基本	大河内大博
		講義② 13：30〜16：00	• 電話相談とボランティア	神 仁
《第2回》	1/（水）20 zoom	ロールプレイ① 10：00〜13：00	• 「聴く」ということ	森田敬史
		講義③★ 14：00〜16：30	• 話を聴くことの意味	山本佳世子
《第3回》	1/（火）26 zoom	講義 ④★ 10：00〜12：30	• 電話相談で活用する傾聴の基本	漆畑 典子
		ロールプレイ② 13：30〜16：30	• 受容と共感を体験する	森田敬史
《第4回》	2/（水）10 zoom	講義⑤★ 10：00〜12：30	• 「自分」との対話と「聴く」こと	樋口広思
		ロールプレイ③ 13：30〜16：30	• 価値観を脇に置く	森田敬史
《第5回》	2/（水）24 会場	講義⑥ 10：00〜12：30	• 電話相談室概論	伊藤祐子
		ロールプレイ④ 13：30〜16：30	• 電話を使った実習	運営委員
《第6回》	3/（木）4 会場	ロールプレイ⑤ 10：00〜12：00	• 応用編	運営委員
		実習① 13：00〜17：00	• 電話を使った実習	運営委員
ー	認定後	モニタリング	• 電話対応のモニタリング	運営委員（シフト内）

※一部講義（★印）については、やむを得ず当日参加できない場合のみ、後日録画視聴が可能です。
※ロールプレイについては、振替ができないため欠席すると認定できないことがあります。
※テーマについては、変更になる場合があります。